

令和8年度 アーク溶接 特別教育講習会を行いました

メカニカルテクノ系列

8月26日・27日、校内にて「令和8年度 アーク溶接特別教育講習会」を実施いたしました。本講習は、安全衛生教育の一環として、金属加工やものづくりに欠かせないアーク溶接の基礎知識と実技を修得することを目的に開催したものです。参加した生徒たちは、専門の講師によるご指導のもと、真剣な表情で取り組みました。

【講習の様子】

学科講習：溶接に関する基礎知識をはじめ、アーク溶接機の構造、安全作業や労働安全衛生についての講義を受けました。



実技講習：実際に保護具や面を着用し、アーク溶接作業を行いました。最初は火花や音に緊張していた生徒たちも、練習を重ねるごとに手つきが安定し、着実にコツを掴んでいる様子が見られました。



講習を終えた生徒には、後日、特別教育の修了証が交付されます。今回の経験や学びを、今後の実習や将来のものづくり現場でぜひ活かしていただきたいと思います。講師を務めていただきました龍ヶ崎労働基準協会の皆様、丁寧なご指導をいただき誠にありがとうございました。

【保護者・地域の皆様へ】

本校では、生徒の資格取得や専門スキルの向上に向けた講習・セミナーを積極的に実施しております。今後も安全管理を最優先に、実践的な学びの機会を提供してまいります。